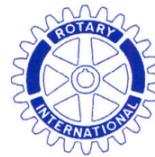


伊予三島ロータリークラブ

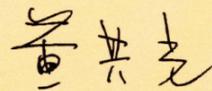


三島公園 小林一茶句碑

ロータリーに輝きを

事務局 四国中央市金生町下分865 四国中央商工会議所内
 http://www.iyomishima-rc.jp TEL (0896) 58-3530
 E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX (0896) 58-6294
 例会 金曜日 12:10~13:10
 ■会長/篠原聡一 ■幹事/井原 伸 ■広報委員長/松本浩一

Light Up Rotary



2014~2015年度国際ロータリー会長

No.32
 平成27.2.6
 第2920回

国際奉仕委員会

「しこちゅ〜国際交流フェスタ2015」の報告



国際奉仕委員会委員長 金崎敏明

四国中央市では昨年2月に策定された「四国中央市国際交流ビジョン」に基づき、関係19団体・個人からなる「四国中央市国際化推進実行委員会」を組織し、1年間の準備期間と数回の実行委員会を経て、2月1日(日)の午後三島福祉会館4階大会議室において「しこちゅ〜国際交流フェスタ2015」を開催いたしました。

このイベントは、四国中央市・SIFA(四国中央市国際交流協会)が主催ですが、市内外の国際交流団体や市内在住外国人、外国人採用企業や警察署など多彩な団体個人のボランティアで協力で初めて開催できたものです。

動員目標は市内在住外国人150人、市民50人の200人に設定し、とにかく参加者皆が楽しめるイベントにしようということで、「食べて、踊って、遊んで、世界を楽しもう!」というサブタイトル

をつけました。

会場にはJICA、スロベニア、アメリカ、日本、(友好都市の)中国宣城市、消防・警察、生活ブースなどを設け、出し物もコーラスや(外国人向け)防災講演、スロベニアやフィリピンのダンス、コマ回しなど非常に多彩で盛り沢山の内容で、飲食物もメンバー持ち寄りのポットラック形式とし、ベトナム料理など国際色豊かな内容でした。

特に初回の今回は「市内在住外国人の防災」をテーマに、万が一の大災害時に言葉の不自由な外国人でも安全に避難できるよう「防災カード」を配布・登録してもらい、さらに防災意識を高めるべくビデオなどで啓蒙したのが特徴でした。

結果百数十名の参加をいただき大変盛り上がり、また外国人向け防災啓蒙もそれなりの成果を挙げられ、成功裏に終えることが出来ました。

私も伊予三島ロータリークラブの国際奉仕委員長として、協力団体としての出向という形でこの実行委員会に参画し、今回は主にビデオと写真の記録を担当させていただきました。次年度以降もこの「四国中央市国際化推進実行委員会」は継続され、従ってこの国際交流フェスタも継続開催されることから、次期以降の国際奉仕委員長はそれなりの覚悟が必要かも?です!



国際交流員 ショーン・モンゴメリー

2月1日に四国中央市と四国中央国際化推進実行委員会は第一「シコチュ〜国際交流フェスタ」を行いました。フェスタでは、5ヶ国のパフォーマンスやブースで多文化を紹介したり、外国人の日常生活や防災を対応するために様々な情報やサポートを用意したりしました。もともとのきっかけは市が発行した国際交流ビジョンの企画による、外国人の防災を対応することをしたいと思いました。市が他国語で渡した防災情報の確認をするために、大きな多文化イベントをすることが決定されました。イベントはポットラックでしたから、参加者は食べ物を持ってきて、色々な美味しい料理をサンプルできました。参加者は、ボランティアを含めて、約150人でした。

ステージやパフォーマンスエリアでは日人のウグイスコーラスは演奏、消防署は防災の発表、マブエーフィリピンはフィリピンの伝統的なダンス、スロベニア代表の外国人はポーカーという人気なソーシャルダンス、そして日本人は伝統的なおもちゃの紹介をしました。

文化を紹介するブースの中に、中国、日本、アメリカ、スロベニア、JICAもありました。中国のブースは四国中央市の姉妹都市、_____の景色や文化を紹介しました。市の日本語ボランティアのブースでは参加者が日本の伝統的なおもちゃや服を使ったり、習ったりできました。アメリカのブースに来た参加者はアメリカ発明のポーカーゲームを習ってトライして、あとでチリという人気な料理を食べることができました。スロベニアのブースはお正月やクリスマスの伝統や景色を紹介しました。JICAのブースではアフリカ布のブックリーフを作って、色々な国の伝統的な服を着ることができました。

防災や日常生活を応援するために、防災情報、クリーンセンター、そして警察のブースもありました。防災のブースでは、外国人の参加者は市に渡された外国人防災カードの書き方と避難場所の確認をできました。ブースには英語や中国の通訳者が付けていました。クリーンセンターのブースはゴミの分別とかみたいな、色々な情報がありました。